

組合員のための**無料法律相談**

要予約

10月14日(金)14時~15時半

●担当/山口第一法律事務所
内山 新吾 弁護士
●場所
生協ふれあい会館2階「相談室」

どんなご相談でもお気軽にどうぞ！

☎0836-34-2510



健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる

●発行 医療生活協同組合健文会

●発行責任者 専務理事 山村 義晴

医療生協健文会現勢 2022年8月31日現在

- 組合員..... 18,511人
- 出資金額..... 612,153,000円
- 平均出資金額..... 33,070円
- 支部数..... 21支部
- 登録班数..... 163班

住所変更等ありましたら、
まちづくり組合員活動支援部までご連絡ください
〒755-0005 宇部市五十目山町16-23
TEL 0836-33-6644 FAX 0836-33-6651
https://www.kenbunkai-yamaguchi.jp

定款地域(活動する地域)・・・山口県全域

10月から窓口負担が2倍!?

国民生活と社会保障を際限なく切り捨てる 改悪メーユ一ずらり

山口民医連 事務局長
深谷 太郎

国民生活を破壊する

「75歳以上の医療費窓口負担2倍化」やめて！
一人あたり年5万円の負担増！

75歳以上の方の所得別医療費負担率

所得	これまで	今年10月~
単身380万円・ 複数520万円以上	3割	3割
単身200万円・ 複数320万円以上	1割	2割
上記未滿	1割	1割

昨年の国会で、自民・公明の政府与党は、75歳以上の高齢者の医療費自己負担を1割から2割に引き上げる医療制度関連法案を成立させました。対象となる高齢者は370万人、一人あたりの負担増は年5万円を超えます。

この「健康のひろば」が配られる10月から引き上げがおこなわれる予定です。
75歳以上の方の医療費負担率は、現役並み所得の方が3割、それ以外は1割と2つに分かれていましたが、10月より3つに分かれることとなります。

現役世代の負担軽減にはならない

政府はこの引き上げを「現役世代との負担を公平にするため」としていますが、有病率の高い高齢者は、収入に対する医療費の割合が、現在の1割負担でも30~40歳代の約5倍と圧倒的に高く、2割化されることでさらに拡大することになります。

また、高齢者の負担が増えることで若い世代の負担がどれほど軽減されるかといえば、年間でわずか400~800円程度という試算が出ており、月に直せば33~67円程度しか負担は軽減されません。

今後、さらなる社会保障予算を削減!?

医療費窓口負担2割化の導入で最も懸念されるのが受診控えによる健康悪化です。受診抑制は疾患の重篤化に直結して医療費のさらなる高騰を招きます。さらに自己負担2割は、単身200万円、複

数320万円と比較的年金額の高い層に設定されていますが、この基準は政令で決めて良いこととされ、財政状況によってはさらに収入が低い層も負担増がおこなわれる恐れがあります。
財務省の諮問機関である財政審は、「社会保障費の増大が財政悪

国民の基本的権利を守るために

その一方で政府は、ウクライナ情勢などを口実に国防予算を現在の倍にするとしています。
財政悪化を宣伝しながら5兆円もの防衛予算増を公約とし、一方でいのちと暮らしに直結する医療費自己負担増や消費税引き上げを強行するなど、税金の使い方が根

本から間違っています。
高齢者医療費の自己負担引き上げは、高齢者だけの問題ではありません。国民の基本的権利である社会保障をこれ以上切り崩されるために、2倍化の撤回、さらに高齢者の負担軽減を求める声を上げていきましょう。

「介護保険制度の改善を求める
請願署名」協力をお願いします

政府は2023年通常国会に向けて介護保険の見直しの検討を始めています。「改悪法案をつくらせない、国会に上程させない」をスローガンに医療生協健文会と山口民医連では署名活動に取り組んでいます。

また、介護従事者の不足も深刻な問題です。介護保険が施行されて22年、介護する人・受ける人ともに大切にされる制度への転換を求めましょう。
集約された署名は臨時国会、来年度の通常国会に提出します。第一次集約は11月末、第二次集約は2023年1月末です。ぜひ、署名にご協力をお願いいたします。

よろしく
お願いします



介護 認知症
なんでも無料電話相談の
ご案内

11月11日(金)は介護の日です。山口民医連では毎年「介護・認知症なんでも無料電話相談」をおこなっています。新型コロナウイルス感染症が拡がり、「家族の介護の負担が増えて大変になった」「施設で面会ができず、生活の様子が分からない」など心配事、悩み事はありませんか？ また、高齢化がすすむなか、お金の心配なく安心して介護サービスを受けたいけどどうすればいいのか悩んでいませんか？ 一人で悩まずご相談ください。介護現場で働く専門家が为您解答します。

【日時】2022年11月11日(金) 10:00~18:00 【電話番号】0120-110-458

医療費の支払い、
生活上のお困り事など

医療費の支払い、生活上のお困り事などはありませんか？ どんなことでも、まずはお気軽にご相談ください！

【連絡先】地域福祉室メロス:(0836)33-3502 【受付時間】平日9:00~17:00

お気軽に
お電話ください



オンライン「平和フェスタ2022」を終えて

平和フェスタ2022実行委員長(健文会理事) 近藤 栄次郎

8月27日(土)、健文会は「平和フェスタ2022」を開催しました。当初300人以上集まることをめざし、さまざまな企画を予定していましたが、新型コロナウイルス「第7波」の感染者の急拡大により、人が集まるとの催しを急ぎ変更し、オンラインでの開催となりました。

当日は現地にて講演予定であった東海大学・永山茂樹教授にウクライナ問題から見える憲法と平和をテーマに、東京からのライブ中継で講演いただきました。また、事前に企画した平和のタペストリーづくりでは、たくさんの方に平和への思いを書きつけていただきました。

日本国憲法と平和 ウクライナ情勢から見える戦争のない平和な社会へ



東海大学 永山 茂樹教授

永山教授は、はじめにウクライナ情勢について触れるなかで、ロシアによる軍事侵攻が国際法を蹂躪していること、両国を取り巻く軍事同盟国をも巻き込んだ争いにまで広がる恐れがあることを示しました。また、「憲法9条が両国にあつたらど

うなっていたか?」という視点や、紛争当事者間の仲介を担う国家が減っている現状から平和外交の必要性と憲法9条を守る意義を明らかにしました。一方、政府は日米同盟の強化、集団的自衛権行使の閣議決定、ウクライナへの軍用物資の支援、9条改憲案など憲法の理念に逆行する政策をおこなっていることを示すなかで、私たちは、いまこそ憲法9条を守り、ひろげていくことが、ロシアとウクライナの戦争をはじめ、世界中から戦争を無くすためにも



▶たくさんの方の思いが詰まった平和のタペストリー

大切であることとめられました。

当日の講演録画を観たい方、貸し出します!

永山先生の講演は、コロナの感染状況が落ち着き、対面での活動が再開した後、支部で視聴できるように録画しております。視聴されたい方は、「まちづくり組合員活動支援部」までご連絡ください。

オンライン参加した方たちから寄せられた感想

憲法9条を現実世界(ウクライナ侵略)にあてはめて、当事者双方(東西)の立場から見た解説は、理解しやすいものでした。

世界に誇れる憲法を持っていることに誇りを持ち、平和な社会をつくるために憲法をいかすこと。これが私たちに求められていることだと改めて気づかせていただきました。

日本は、憲法9条という世界に誇れるものを持ちながら、今の政治家により自分たちの都合の良い方向に改悪しております。安倍元首相の負の遺産による影響も学べました。憲法改憲をさせず、国葬は中止へ、国民一人ひとりが学び理解してもらえよう、活動していきたいと思えます。

経済的なご事情などで医療費のお支払いにお困りの方、「無料低額診療事業」のご相談を受け付けています。

地域にひろがれ! チャレンジの輪

組合員・住民のみなさんお元気でしょうか。コロナ感染や熱中症に注意しながら暑い夏を過ごされたと思います。

健康チャレンジ2022の募集締切の9月を迎えましたが、みなさん申し込みされましたでしょうか?

第7波の感染のなかで、支部のとりくみは少し出遅れた状況になっていますが、学校からは、回収の連絡や夏休み明けに開始したとの連絡を受けました。

また下関市では市の協力で、市内の公民館34カ所や健康センター8カ所、公立保育園すべてに配布していただきました。



有帆ウォーキング(4月:江汐公園にて) 秋晴れのさわやかな季節に、気分転換をかねて健康チャレンジのつどい「秋のウォークイベント」を計画中です。

健康づくり!GO!つながりづくりGO! 地域にひろがれ!チャレンジの輪!

10~11月は生協強化月間です!

この機会に、みんなで組織をつよく、おおきくしましょう!



医療生協強化月間がはじまります!

2022年度の第35回通常総代会では、早期に「健文会2万人組合員」の実現をめざしていくことが確認されました。仲間ふやしこそ基盤づくりの根幹です。組合員2万人になれば、地域は変わる、医療生協の存在意義がますます発揮できる、そんなことを夢見て、ぜひ、ごいっしょに生協月間をもりあげていきましょう。

- みんなで基本的な感染対策を再確認し、徹底しながら、対面での班会・教室、健康チャレンジなどのとりくみを少しずつ再開しましょう。
- 地域の中で気になる方がいれば、訪問したり電話するなど、近況をうかがってみましょう。
- 過ごしやすい季節に、屋外で、楽しい企画を計画して、「医療生協があってよかった!」を各地でひろげていきましょう。
- 「つながりを絶やさず、新しい活動のあり方」をみんなで工夫し、具体化していきましょう。

2022年度 健文会 全体目標

<年間目標>

- ・組合員ふやし: 1,000名到達
- ・出資金ふやし: 6,000万円到達

<組合員のみなさんへのお願い>

- ①組合員ふやし
ご家族、お知り合いなど組合員にご加入いただける方を、ぜひご紹介ください!
- ②出資金ふやし
(同封の折り込みチラシ) ぜひ、期間中に加入&増資へご協力ください。自動積み立て増資できる便利な「サポーター増資」をこの機会にお申し込みください!
- ③その他、地域の「担い手さん」を大募集中
「地域のなかで班をつくり、仲間づくりしたい!」「支部活動のお手伝いならできそう!」という方、健文会の機関紙「健康のひろば」配布ボランティア(月1回)など、随時、大募集!!

「健文会2万人組合員」実現のために みんなでめざしていきましょう

11月末までに年間目標の8割到達をめざしましょう!

**生協法 第19条「自由脱退」
および24条「減資」処理の定款運用について**
2022年9月3日 医療生協健文会理事会

健文会の出資金手続きの一部を下記の通り、変更させていただきます。

**変更になるのは
自由脱退および減資の手続きです！**

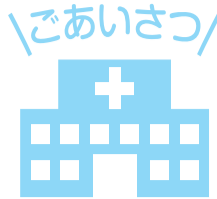
法令順守のため、消費生活協同組合法に基づいた運用に切り替えします（以下の通り変更）。
ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

■概略
「自由脱退」および、「減資」手続きを希望する組合員は、**事業年度末の90日前（12月31日）までに予告し、その事業年度末（3月末）において一括返金。**

■周知期間（約1年半）
2022年9月3日～（23年度通常総代会）
～2024年3月31日まで

■運用開始のスタート
①お申し出の受付期間
2024年4月1日～12月末までの期間 **2024年4月から運用が変わります！**
②一括ご返金処理
2025年3月末日

ご不明な点につきましては、
まちづくり組合員活動支援部までご連絡ください。
(0836) 34 - 2510（平日9:00～17:00）



はじめまして

宇部協立病院新院長・新事務長紹介

患者様の健康を守ることが責務



宇部協立病院 院長 坂田 勇司

宇部を中心としたこの地域で、夜間や休日の医療を一般病院が担うようになって久しくなります。かかりつけの患者様の健康に責任を持つためにも、この地域で一次、二次の救急医療を守っていくことが、宇部協立病院の第一の責務と思いを働いてきました。

しかし、いよいよ地域のどこの病院も医師の高齢化が進み、当院でも御多分に洩れず現在の医師集団はそれを担う力を失いつつあります。

まずは守るべき救急医療の担い手を確保することが、健文会・宇部協立病院の第一の課題と考えています。

これをなんとか維持しながら、救急も含めた地域医療を担ってくれる若手医師を確保して、世代交代していけるように努力していきます。

**安心して住み続けられる
「まちづくり」をこれからも**



宇部協立病院 事務長 末永 博由紀

私は、健文会に入職し28年目となります。ここまで働き続けられたのは、健文会で働く仲間や地域のみなさんに支えていただいたからです。この場をおかりして心から感謝申し上げます。

さて全国では45歳未満の医師が増えている一方で、山口県は大幅に減少しているのが現状です。当院も後継者確保に苦戦している状況です。しかし、そんな時だからこそ地域に何を求められ、私たちに何ができるのかをいま一度振り返り、これから先、5年間の中長期計画を考え、地域のみなさんと職員が同じビジョンをもちながら一緒に実践し、少しでも安心して住み続けられるまちづくりができればと思っております。

これからも、生協であり民医連であるこの医療機関で働けることに誇りを持ち、地域に貢献できるよう頑張りたいと思います。

*** 人道支援を目的とする
ウクライナ支援募金活動 ***

みなさまのご協力、いつもありがとうございます。

寄せられた
8月分の募金総額 **4,083円** 9月9日集計分
(4月からの累計金額 450,016円)

健文会事業所の窓口、組合員活動、街頭募金活動などでみなさまからお寄せいただいた上記金額を9月9日、公益財団法人 日本ユニセフ協会へお渡ししました。ご協力ありがとうございました。活動はこれからもつづけます。

主催：山口民医連・医療生協健文会

こぐま保育園の日々 **21**

協立こぐま保育園は、健文会が開設している企業主導型保育園です。

久しぶりのお山。畑の土作りのために羊の糞の入った腐葉土を取りに行きました。おかげでトウモロコシ大収穫！

おばちゃんの知恵袋

わが家に伝わる生活の知恵をみなさんに必ずそわげます

唐揚げでヤンニョムチキン

山口支部 横沼 佳津恵さん

- ①鶏の唐揚げを作るまたは、買ってくる。
- ②ケチャップ、醤油、砂糖、豆板醤（なければ一味唐辛子）、酒（または水）をお好みの量で調整する。
- ③②を煮詰める。
- ④煮詰めたタレを唐揚げと絡めて、出来上がり。

■憲法 25条(生存権) 9条(平和主義) 13条(幸福追求権) が活きる社会の実現をめざします。

医療生活協同組合健文会

事業所案内

QRコードから各事業所のHPをご覧くださいませ

【2022年10月1日現在】
※年度途中で変更する場合があります

宇部協立病院 宇部市五十目山町(☎0836-33-6111)

診療時間		[午前]9:00~12:00(外科・整形外科は9:30~) [午後]15:00~18:00(受付終了は17:30) 日曜・祭日は休診。但し急患は24時間いつでも受け付けます。					
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
特診	脳神経内科(月1回)						
外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
精神科	午前	○	○	○	○	○	○
	精神科は予約制です。まずはお電話でご相談ください。						
訪問診療	○	○	○	○	○	○	○



協立歯科 宇部市五十目山町(☎0836-34-2511)

診療時間		[午前]9:00~12:00(受付は12:00まで) [午後]12:00~17:30(受付は17:00まで) [夜診]17:30~19:30(受付は19:00まで)					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
	夜診	○	○	○	○	○	○



生協下関歯科 下関市貴船町(☎083-224-0118)

診療時間		[午前]9:00~13:00(土曜は12:30) [午後]14:00~17:30 [夜診]17:30~19:30 ※毎月第1水曜のみPM休診					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○(※)	○	○	○
	夜診	○	○	○	○	○	○
	最終受付	16:30	18:30	16:30	18:30	16:30	11:30



生協上宇部クリニック 宇部市海南町(☎0836-33-3395)

診療時間		[午前]9:00~12:30(受付は12:00まで) [午後]14:00~17:30(受付は17:00まで) [夜診]17:30~19:30(受付は19:00まで)					
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
	夜診	○	○	○	○	○	○



生協小野田診療所 内科 山陽小野田市くし山(☎0836-84-2533)

診療時間		[午前]9:00~12:30(受付は12:00まで) [午後]14:30~17:30(受付は17:30まで) [夜診・延長診]17:30~19:30(受付は19:00まで)					
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
	夜診	○	○	○	○	○	○



生協小野田診療所 歯科 山陽小野田市くし山(☎0836-84-6695)

診療時間		[月・火・木・金]9:00~19:30 [土]9:00~12:30 [水]9:00~17:30(※第1水曜は午後休診)					
歯科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○(※)	○	○	○
	夜診	○	○	○	○	○	○



■リハビリデイサービスたんぽぽ 山陽小野田市くし山(☎0836-38-5775)

■虹の居宅介護支援事業所 ☎0836-38-5755

■虹の訪問看護ステーション山陽小野田 ☎0836-38-5765

協立在宅介護支援センター 宇部市末広町(☎0836-33-6199)

虹の訪問看護ステーション 宇部市五十目山町(☎0836-33-5358)

ヘルパーステーションはばたき 宇部市五十目山町(☎0836-33-6234)

宇部市南部第1地域包括支援センター 宇部市東芝中町(☎0836-38-8551)

リハビリステップげんき 宇部市末広町(☎0836-33-6220)

協立グループホームかいなん 宇部市海南町(☎0836-43-7571)

地域福祉室メロス 宇部市五十目山町(☎0836-33-3502)

まちづくり組合員活動支援部 宇部市五十目山町(☎0836-34-2510)

医療生協健文会本部(総務・経理) 宇部市五十目山町(☎0836-33-6644)

まちがい探し

(間違いは7つ)

左と右の絵を比べると
7カ所まちがいがあります。
どこでしょう?



当選者

応募25通、正解25通

- | | |
|----------------|---------------|
| 山陽支部 八木 瑞江さん | 見初神原支部 古川 博さん |
| 山口支部 末広 彰さん | 山陽支部 藤本 純子さん |
| 恩田南支部 河野 由利子さん | |

おめでとうございます!

応募方法

- 答え、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、身近な出来事、ご意見ご感想など、ひと言そえて下さい。
- ご意見ご感想は、掲載させていただくことがあります。ご了承下さい。
- 当選者に薄謝 5名様分
- 締切 2022年10月末日
- 発表 2022年12月号にて

- あて先 〒755-0005 宇部市五十目山町15の7の1 医療生協健文会まちづくり組合員活動支援部クイズ係まで FAX: 0836-34-2512
- メール: sosiki_kenbun@yahoo.co.jp
- 8月号の答え [イチバンボン\(一番星\)](#)

皆さまからのご応募お待ちしております!

読者の声

【下関支部 片岡ひなこさん】

タオル体操やってみました。写真を見たら簡単そうだったのに、やってみると、スクワットは案外きつい…。でもめげずに続けていこうと思っています。

【常盤支部 武田洋子さん】

90才以上ですが、コロナにも熱中症にも負けず、毎日楽しんで元気で笑顔いっぱい過ごせることに喜びを感じています。みなさまも頑張ってください。

【美祿支部 坂本澄枝さん】

今年の7月に組合員になり、初めて「健康のひろば」を拝読しました。ころぼん体操でタオル体操をしたり、脳トレのゲームをしたり、楽しい時間を過ごせるようになりました。続けていこうと思います。

【下関支部 岡掛瑞恵さん】

いつもかかりつけの生協下関歯科から案内ハガキが届き、忘れることなくいろいろ丁寧診ていただきました。うっかり者の私には本当にありがたく感謝しております。

【山口支部 松富昭子さん】

1年前から山口支部主催のパークゴルフにはまっています。月1回の例会が楽しみです。7月に退職した友人を見学に誘って参加しました。楽しいので次回からも参加するということで、組合員になってもらいました。上手くなって試合にも出られるようになるを嬉しく思います。

【美祿支部 中村文枝さん】

先日は読者の声に掲載していただきありがとうございました。いつも楽しくクロスワードパズルを頭の体操とと思って頑張っています。

今月号は17名の応募のうち6名を採用しました。

読者のみなさまの声大募集! QRコードからも応募できます!



医療生活協同組合健文会

健康をつくる 平和をつくる
いのち輝く社会をつくる

健文会ホームページで健康のひろばを見ることが出来ます

こちらのQRコードからも読み取っていただけます
<https://www.kenbunkai-yamaguchi.jp>